



お問合わせ

有限会社 増田材木店

WOODY DOCTOR
ウッディードクター[®]事業部

〒278-0037 千葉県野田市野田766番地
TEL 0471-22-1932
FAX 0471-22-7438

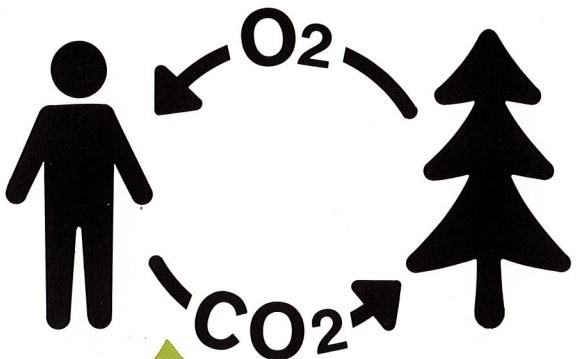
代理店

抗菌剤入り樹木補修・保護剤



WOODY DOCTOR

ウッディードクター[®]



Dr. Wood

樹は友達：地球環境と緑を守る！

♥ウッディードクターの売上金の一部は「環境保護」に役立てられます。



ウッディードクターって何気に？

—開発の経緯—

緑の樹は、私たち動物（人間）にとってただ一つの酸素の供給者です。だから、樹をいたわり大切にしなければなりません。

ウッディードクターの主原料は、植物性プランクトンが堆積してきた珪藻土を焼成した、ケイソウセラミック粉です。

ケイソウセラミックは、呼吸性・保温性・調湿性に優れておりこの特性は、樹木の樹皮及び木部の性質に近く、理想的な樹木の補修保護素材です。

『樹は友達、地球環境と緑を守る。』を合言葉に、研究・開発を進め、樹を守る：ウッディードクターを自然素材から造りだすことができました。

ウッディードクターは自然材料からできた樹木の抗菌性補修・保護剤です。

—研究開発協力—

金沢大学大学院自然科学研究科
日立セメント株式会社
株式会社バイオテック・ソフィア
株式会社秀総合設計事務所
珪藻セラミック工業会

ウッディードクターの特徴

水を通さず、水蒸気を透す



- 硬化後は雨水を通さず水蒸気や空気を発散・呼吸する人工樹皮となります。
- 抗菌効果がありますので腐れの進行防止及び雑菌の侵入防止になります。
- 硬化時の発熱や、硬化後の凍結融解をおこしませんので、樹木を痛めません。
- 幹部分の腐れによる空洞化した部分に補修しますと、構造的補強ができます。
- 乾燥収縮が無いので補修後の隙間の発生が無く、樹木に同化する性質です。
- 自然の素材ですので、樹木に優しく果樹に使用しても安全な材料です。

ウッディードクターはどうやって使うの？／使用方法



- ① 袋を開封し、
ウッディードクターを
バケツ等の容器に
適量をうつす。



- ② 水を入れます。
(ウッディードクター
1Kgに水 1 ℥を目安に
して下さい。)



- ③ ウッディードクター
と水が良く混ざる
ようにミキシング
します。



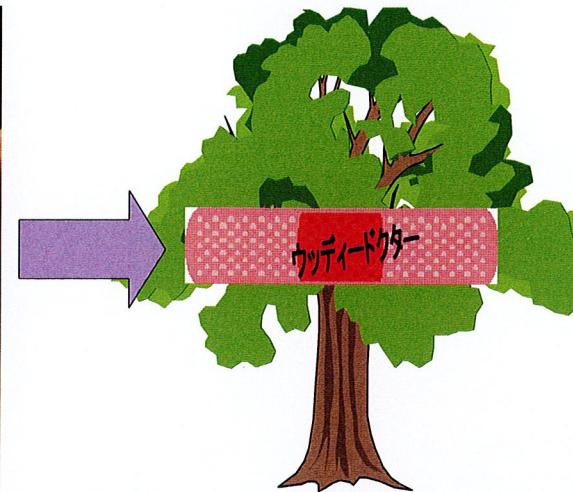
- ④ 補修箇所に、
このウッディードクターを注入または塗布します。
これでウッディードクターの作業は終わりです。
硬化までは、雨水等を避けるようにして下さい。
硬化後はケイソウセラミックとなり、
人工樹皮を形成します。



使用上の注意



- ウッディードクターを手で扱う時は、ゴム手袋等をお付け下さい。
- 作業は、気温が0℃以下では行わないで下さい。
硬化前に凍結の恐れがあり、不良施行の原因になります。
- ウッディードクターは、安全な自然の材料で造られていますが、
食べ物ではありませんので、口に入れたり、目に入った時は、
水で良く洗い流して下さい。
- ウッディードクターを開封後は、早目にご使用ください。
- ウッディードクターの抗菌作用は、菌の繁殖を抑制する
効果はありますが、病気治療薬ではありません。



植物プランクトン・珪藻土から創られた

今まで、樹木の傷・腐れからくる洞の補修・保護剤はありませんでした。人間は傷口にビニールテープは巻きません。樹木の治療にも、樹木に良く呼吸性がある専用の外科的治療補助剤（傷絆創膏）が必要と考え、珪藻土から造られたウッディードクターを開発しました。

21世紀は、人間と樹木の共存の時代です、この地球で私達は、たがいに助け合って生きています。

『樹は友達、地球環境と緑を守る。』を合言葉に研究開発を進めてきました。

人間には包帯、樹木にはウッディードクター（樹木の補修保護剤・人工樹皮）

治療状況



ウッディードクター商品写真 (1袋 1kg)



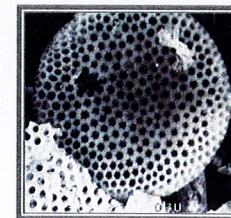
ウッディードクター治療完了

モミジ治療前の腐敗病巣

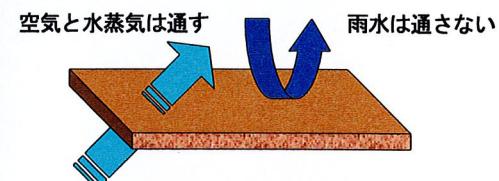
作業手順

- ① 樹木の病巣部(腐れ部分)を除去し清掃します。
「林檎の腐乱病には直接塗布」
 - ② ウッディードクターを容器に移して水を適量入れます。
 - ③ ウッディードクターを水と良く混ざるように練ります。
 - ④ 補修箇所に塗布します。
- * 6時間程度で硬化します。硬化後は、人工樹皮となります。

特長



珪藻土顕微鏡写真
ウッディードクターの性質



ウッディードクター概念図



製造・販売
有限会社増田材木店 ウッディードクター事業部